



令和2年5月29日  
道路局国道・技術課  
道路メンテナンス企画室

国道(国管理)の維持管理のあり方についての中間とりまとめを議論・公表  
～国道(国管理)の維持管理等に関する検討会(令和元年度 第4回)を书面開催～

国道(国管理)の維持管理のあり方について、これまで、国道の維持管理をとりまく状況、現行の維持管理基準のフォローアップ結果等の報告を行うとともに、維持管理の高度化・効率化に資するICT・AIなど新技術活用事例を紹介いただきながら3回にわたり議論を行ってきました。  
この度、第4回検討会として、有識者より中間とりまとめに向けたご意見をいただき、中間とりまとめが策定されましたので公表いたします。

【中間とりまとめ概要】

1. はじめに
2. 国道(国管理)の維持管理基準に基づく管理状況のフォローアップと今後の検討・改善
  - 1) 国道(国管理)の維持管理基準に基づく管理状況のフォローアップ
  - 2) 今後の検討・改善
    - ① 地域属性や季節変動に配慮した弾力的な運用
    - ② 地域や民間等との連携促進
    - ③ 進展が著しいICT・AI等の新技術の積極的な活用
3. 国道(国管理)の維持管理におけるICT・AI等の新技術の活用に向けて
  - 1) 委員からの提案及び各企業からのヒアリングについて
  - 2) 今後の方向性について
    - ① 取り組み方針
    - ② 取り組みを支える制度・基準の整備及び体制確保、人材育成について

(添付資料)

- ・ 中間とりまとめ(概要)
- ・ 中間とりまとめ(本文)
- ・ 別紙①「国道(国管理)の維持管理を取り巻く情勢と維持管理基準に基づく管理状況のフォローアップ」
- ・ 別紙②「道路デジタルメンテナンス戦略」

※国土交通省ホームページ(下記)にも公表しています。

[http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/road\\_maintenance/index.html](http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/road_maintenance/index.html)

国土交通省では今後、中間とりまとめを踏まえ、管理状況のフォローアップを続けると共に、ICT・AI等の新技術の活用を進め、維持管理の高度化・効率化に向けて取り組んでまいります。

## 【国道(国管理)の維持管理等に関する検討会(令和元年度 第4回)】

1. 議 題
  - (1) 中間とりまとめ(案)について
  - (2) 今後のスケジュールについて
2. 委 員
  - ・ 別紙のとおり
3. 会議資料・議事の概要
  - ・ 国土交通省ホームページ(下記)に公表しています。  
[http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/road\\_maintenance/index.html](http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/road_maintenance/index.html)
4. その他
  - ・ 本検討会について WEB 会議を活用した書面開催(持ち回り開催)として各委員から意見を徴収し、議事概要をとりまとめたものです。

### ■問合せ先■

国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室

課長補佐 藤田、岸本(内線:37852、37856)

(代表)TEL:03-5253-8111 (直通)TEL:03-5253-8494 FAX:03-5253-1620

## 国道（国管理）の維持管理等に関する検討会 委員名簿

- 那須 清吾 高知工科大学 経済・マネジメント学群 教授
- 小浦 久子 神戸芸術工科大学 芸術工学部 教授
- 関本 義秀 東京大学 生産技術研究所 准教授
- 全 邦釘 東京大学 大学院工学系研究科 総合研究機構 特任准教授
- 堤 盛人 筑波大学 システム情報系 教授
- 二村 真理子 東京女子大学 現代教養学部 教授
- 山口 栄輝 九州工業大学 大学院工学研究院 教授

○：座長  
（順不同、敬称略）